



# いたやなぎ 町議会だより

令和6年  
3月定例会

第41号  
2024.5.10



板柳町の夢追人！

～板柳町のりんご園地を

深味バーニングレッド一色に！～

かつひで  
八木橋勝英さん親子（深味）

（左から佑介さん、勝英さん）

深味に住む八木橋さん親子が栽培している深味バーニングレッドについてお話をお伺いしました。

ふじの枝変わり新品種で、味わい深いという意味と地名をかけた『深味』と、強烈な赤を意味する『バーニングレッド』が名前の由来とのこと。猛暑、酷暑にも負けず色付きが良く、また、反射シートも必要ないので作業面でもかなりの省力化が期待できます。

「ふじが残してくれたとても強い子ども。板柳町の子どもたちにも強く育てほしいという願いを込め、町の活性化のために全ての農家にどんどん普及させていきたい」と笑顔で語ってくれました。

主な内容

- 4人が一般質問 P 2～5
- 常任委員会審査、議会組織 P 6～7
- 予算特別委員会 P 8～9
- 一目で分かる審議結果 他 P 10～11
- 議員紹介 裏表紙

# 町民の声を町政に

## 第1回定例会一般質問

第1回板柳町議会定例会が令和6年3月15日から25日までの日程で開催されました。3月18日に行われた「一般質問」に、4名の議員が登壇し質問しました。一般質問は、議員の日常活動と町民の声や議員自身の考え方をもとに町長や教育長などの方針を問うものです。

板柳町議会では、1人60分の制限時間があります。議会だよりは、スペースの都合上、1人1ページ相当の文章量までとし、質問と答弁が要約してあります。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。



會津 太郎

### リンゴ産業振興について

**問** 現在、町がリンゴ産業発展のために行っている取組についてお聞きしたい。

**答** (葛西町長) 現在町では、リンゴ産業振興のために様々な事業を行っているが、その一例を申し上げますと、青年農業者研修、林檎まるかじり塾などの後継者育成事業、果樹共済及び収入保険の掛金への助成、腐乱病防除費用への助成、農作業省力化のための機械購入経費への助成などが挙げられる。そのほかにも各種事業を展開しながら、町の基幹産業であるリンゴ産業の振興に取り組んでいるところである。

**問** 町ではコンフューザーに3分の1の補助を出しており、県でも2分の1の補助を検討しているという

うことだが、県と町の両方の補助を受けられるのか。

**答** (葛西町長) 交通攪乱削減購入費の助成については県で2分の1を助成することになっているため、あとは町が4分の1を助成して、農家の皆さんへは実質4分の3の補助率となるように考えている。

**問** コンフューザーは広域で使用しなければ効果が半減するという話である。個々の団体では説明会などを行っているが、町全体で取り組んでいくためにも、町で農家全体に対して説明会の開催は考えているか。

**答** (葛西町長) 會津議員の言うとおり、個々で使用しても効果は少ないということ、現在、農協、各団体の話し合いの場を設け、できるだけ広範囲で取組めるように、調整を図っていききたい。

**問** 畑の圃場整備について、弘前市と平川市で補助をしているとのこと、弘前市は費用の3分の1、最大で23万円までの助成、平川市では10万円の助成をしているという話である。板柳町で、こういった補助な

ど考えてもらえないものか。

**答** (葛西町長) コンクリートのパネルを敷き、車やリフトも入れるということ、こういったことは進めていかなければいけないのではないかと、私自身も感じている。

産業振興課には、近隣市町村の状況を見ながら検討して、補助できるよう指示している。

**問** 現在、りんごが高値に販売されており、質よ

り量という時代である。しかし、りんごの価格が暴落した場合、景気が良い時期から始めた方達が対応できずに廃業するケースが出てくるのではないかと思う。

そういった廃業者を増やさないためにも、質の良いりんごを収穫するための技術や知識などを身につけるための剪定会の新しいやり方を提案したい。

まず資料を配付して座学を行う。枝切りで用いる専門用語などの学習のため、大きく切った枝を用意し、説明する。その後、各剪定士ごとに10人程度、直接指導してもらったほうが勉強になるのではないか。その

ような講習を開催すると、近年、増加している女性経営者の参加率も増えるのではと考えている。そのため、町で剪定会等の見直しをし

**答** (葛西町長) 剪定講習会については、板柳町りんご共同防除組合連絡協議会、板柳町りんご支会連絡協議会、板柳町わい化栽培技術研究会など、この3団体で毎年3回ほど開催している。いずれも農家の皆さんの関心が高く、参加者も非常に多い状況である。冬期間の行事でもあるため、1つにまとめて開催するとなると、園地や駐車場の確保など、クリアすべき課題も多くあるが、議員の意見も聞き、参考にしながら、各主催団体という

いる協議して前向きに検討していく。



入札前の指名業者漏えい  
疑惑について



工藤 貢

**問** ①昨年8月1日の入札前に指名業者が漏れた疑惑について、12月定例会の一般質問で、町発注工事で指名された町外の2業者が元町長の館岡一郎氏から入札前に連絡があったという問題が議員から指摘されたが、その真相について。  
②議会中に館岡一郎氏に電話で確認するといった不可解な行動についてお聞きしたい。  
③議会中の町長の答弁と態度についてだが、相手をかばうような答弁、また動揺しているように見えたが、疑惑がないとはっきり言えるのか。  
④これまで再三にわたり入札の問題点を指摘してきたが、町長の専権事項だと繰り返すだけで、今回の疑惑

が事実であれば町長の責任問題に発展するおそれがあるが、これについて町長の認識をお伺いしたい。  
**答** (葛西町長) 12月議会においての一般質問の際に、そういった疑惑がある旨の質問を受けたが、一切そういった事実はなく、承知もしていない。また、電話確認に関しては、松森前議員から「当事者にまず聞くことが一番のやるべきことである」などといった具合に、再三にわたり執拗に迫られたことから、休憩をいただき、その間、館岡氏に電話確認をしたまのでのことである。さらに、私があたかも専権事項とだけしか述べていないように言っているが、実際はそれぞれの質問に対して、その理由を丁寧に述べている。また、私は、就任してから10か月、常に不正なく適正に入札は進められているものと認識している。

南小学校改修の統合小学校  
の問題点について

**問** 統合小学校は、子どもたちの将来に関わる重要案件であるので、各項目ごとにそれぞれ明快な答弁を求める。  
①築40年の小学校を、さらに30年以上を目指し改修するといっても、建物自体が老朽化していることには変わりない。快適で魅力ある新校舎を造り、そこで6年間過ごす子どもたちのことを考えて整備するべきでは。  
②大規模改修をして30年後に再び建て替え問題が出てくるのであれば、最初から70年以上を目指して整備したほうが、将来的にはよい結果につながるのでは。  
③移動距離や時間の公平性の観点から、南小学校はあまりにも偏っており、遠隔地の児童や保護者の負担軽減を図るため、板柳中学校の場所に新設をするべきと考えらるが。  
④統合小学校と中学校が同じ場所だと、スクールバスの効率的な運行や、小中学生の保護者にとっては、子どもの送り迎えが便利であ

るし、小中連携教育も効果的に進めることができ、この一帯を当町の教育ゾーンとして整備できると思うが、町長の見解は。  
**答** (葛西町長) ⑤児童の登下校時の安全確保の問題について、国道339号バイパスは交通量が多く、今年1月に南小学校近辺で死亡事故が発生しており、南小学校の場所は児童の登下校時において安全確保に問題があるのでは。

また、学校に近い距離に住んでいる児童が最も多く、今後も継続して域内に住む児童が多いことが期待されること。近くに新しい交番が設置され、安全面に関する協力が得やすいと思うこと。徒歩通学が比較的多く見込まれることから、スクールバス運行に係るバスの確保や経費等の軽減が図られると考えられること。近くの旧板柳高等学校は、複合施設として活用される予定であり、町の社会体育や文化芸術活動との連携が図られることに期待が高まり、児童の校外での活動の活性化につながるものと考えられること。以上のことから、統合小学校として南小学校を選定したことは、よい選択であると考えている。  
さらに、統合小学校を板柳中学校の敷地内に整備せずとも、なるべく児童や保護者の負担が大きくなるらないよう配慮し、学校間の連携、協力体制づくりを推進しながら、小中連携教育についても充実を図っていきたいと考えている。  
そして、児童の登下校時の安全確保の問題については、県道路管理者をはじめとする各関係機関とも引き続き登下校時の安全対策などについて協議をしていくとともに、児童の交通安全指導も進めてまいりたいと思う。



工藤 大明

### 旧板柳高校跡地の利活用について

**問** 現在の町立図書館は、蔵書は多いがスペースがなく、学生などが自習する場所が欲しいと感じる。旧板柳高校の図書館を活用して、静かに自習する環境をつくることはできないのか。

**答** (葛西町長) 旧板柳高校の利活用プランの中でも、図書館で借りた本を読んだり、勉強するフリースペースが計画されている。

**問** 県立図書館では、一般とは別に児童書や読み聞かせコーナーが整備されている。子どもは町の宝であり、我が町も読書の町を宣言しているのであれば、そのような環境づくりも必要だと思つた。

**答** (葛西町長) 当町では、出生届出時に絵本を配布する「ブックスタート」や、3歳児健診時に絵本を配布する「3さいおめでとうブック」を実施し、積極的に読書活動推進事業に取り組んでいる。

**問** 直近の町立図書館の利用者数は。

**答** (工藤生涯学習課長) 平成30年が8,888名、令和元年度が7,849名、令和2年度が5,211名、令和3年度が3,710名、令和4年度が6,071名である。

**問** 旧板柳高校をスポーツ複合施設として利用するという話であるが、図書館にもスポーツ関連の専門的な書籍を揃え、県内一のスポーツ関連書籍を揃えた図書館にするという目標はいかがか。

**答** (葛西町長) 私は、健康で笑顔で長生きする、というまちづくりをしていきたい。温泉施設にスポーツジムを取り入れている町村もあり、当町でも旧板柳高校にスポーツジムを設置し、専門指導員を招き、さらに図書館には

スポーツ関連書籍を準備することによって、町民が楽しく健康な毎日を過ごせばと思つている。

**問** スポーツに関する漫画も揃えることで特色を持った図書館になり、集客の起爆剤になればと思う。

### 町の企業誘致について

**問** 人口増加を目指すうえで、働き場所確保を考えると、企業誘致も一つの方法だと考えるが。

**答** (葛西町長) 人口減少対策を考えるうえで、働き場所の確保は大変重要な問題であると受け止めている。また、地域活性化、商工活性化にとつても重要な課題のひとつであり、雇用の拡大ばかりでなく、税収の確保など様々なメリットがある。企業誘致に関しては、商工関係者からの情報を得られやすいのではと考え、4月から新設される商工観光課の業務とすることで、町として積極的に動けると考えている。

**問** 企業誘致は町単独では難しいと認識している。県との連携が必要だと

**答** (葛西町長) 企業誘致に関しては、様々な方の協力を得ながら進めていかなければ、非常に厳しいものだと思う。また、これも一つの企業誘致だが、板柳町は津軽地域の中心部であるため、ホテルの建設等も必要と考えている。

**問** 廃校になった町内の小学校を利用して企業誘致するという方法は。

**答** (葛西町長) 統合小学校の開校が令和9年4月1日を予定しており、その他の校舎は空き校舎という形になるが、委員会を立ち上げ、皆さんの意見を聞きながらどう活用するのか進めていきたいと思う。

**問** 人口増加を目指すうえで、若い世代が夢を持ち、仕事をして頑張れるまちづくりを期待している。私も商工会青年部に所属しており、これからの町の発展のために汗をながして頑張っていく。

は難しいと認識している。県との連携が必要だと

### 議会を傍聴しませんか 次の定例会は6月です

<議会日程のお知らせ(予定)>

日	時	内容
6月 3日(月)	午前10時	開会
6月 5日(水)	午前10時	一般質問
6月 6日(木)	午前10時	常任委員会
6月 7日(金)	午前10時	採決・閉会

傍聴者名簿に住所、氏名、年齢を記入していただければ、どなたでも本会議を傍聴することができます。ただし、発熱等の症状がみられる方はお断りする場合があります。





佐藤 聖也

旧板柳高等学校利活用について

**問** スポーツ施設としては、具体的にどのようなように活用し、目標があるか伺う。

**答** (葛西町長) 要望のあった板柳町スポーツ協会加盟の競技団体やスポーツ少年団を中心に利用を開始し、環境を整えながら一般の方々への利用を広げていきたいと考えている。目標については、スポーツ協会等の各団体と連携し、施設の利活用も含め、板柳町の文化、スポーツのよりよい環境作りを目指す。

**問** 町長は「スポーツは人づくりだ」と思っている。と話していたが、スポーツに特化した町を目指してはどうか。

**答** (葛西町長) 私もそうしていきたいと思っている。スポーツは人づくりであり、人づくり

は人とのつながりである。これからも佐藤議員の意見を聞きながら進めていきたいと思う。

**問** 陸上トラックやサッカー場は、健康促進にも関わってくると思う。そのため、特に早めの対応をお願いできないか。

**答** (葛西町長) まず一番に使用できるのは体育館であると思う。その後、色々な課と協議しながら、他の施設の整備もしていきたいと思っております。

**問** 当町の岩木川河川公園が「スケートボードの聖地」と言われているが、スケボーパークのある町を目指しているのはいかがか。

**答** (葛西町長) スケボー愛好会などがあればぜひ一度お話しして、要望などがあれば前向きに進めていきたいと思う。

新設される商工観光課について

**問** どのような構成で、どのような連携を図っていくのか。

**答** (葛西町長) これまで産業振興課内

にあった商工観光部門を地域振興係として移管し、ふるさとセンター部門を施設管理係として、2つの係を併せて商工観光課とするものである。商工観光課をふるさとセンターに設置して、交流人口の増加を推進し、関係団体とも、より一層の連携強化を図りながら、商工観光分野の発展につなげていければと考えている。

**問** 人員不足が懸念されているが、機構改革することで回避できるのか。

**答** (葛西町長) 担当者と話しながら、業務内容によっては、会計年度任用職員など、色々な部分で対応していかなければならぬと思っております。

**問** 業務の効率化や、職員の負担軽減のための取組を積極的に行っていたかどうかを願う。

**答** (葛西町長) JRの管理であるため、

板柳駅の利活用について

**問** 地域活性化及び防犯を兼ねて利活用する考えは。

**答** (葛西町長) JRの管理であるため、

町として様々な利活用を行うことはできないが、町を活性化するためのアイデアがあれば、JR側と協議することは可能である。

**問** 空き店舗利活用推進事業費補助金制度は適用されるのか。

**答** (小枝産業振興課長) 板柳駅はJRの持ち物であるため、空き店舗という考えには当てはまらないという認識である。

第2期「板柳町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

**問** 人口減少の克服と町の創生を目標とした2020年度から2024年度までの戦略を示す計画だが、最後の年度となった。

**答** (山口企画財政課長) 合計特殊出生率の直接的な対策は難しい。町としては人口全体の増加を目指して各種対策を実施している。総合的に、合計特殊出生率についても伸びていけばと、期待を持っている。

**問** 町外から転入し、住宅取得や家賃補助を受けた人数は

**答** (葛西町長) 町外から転入し、住宅取得や家賃補助を受けた人数は

140人を超えており、人口減少対策に成果をあげているものと考えている。また、第3期の戦略については、国や県から情報を得ながら進めるが、第2期の策定を例にとると、町民からのアンケート調査を実施し、推進本部において素案を提出、有識者からなる戦略会議に諮り、決定するという流れとなっている。コロナの蔓延などで状況が変わっている目標もあると考えられるため、議員の皆様と意見を交わしながら、よりよい計画の策定に努めたいと思う。

**問** 合計特殊出生率について、当町は今後どのような支援と対策をしていくのか。

**答** (山口企画財政課長) 合計特殊出生率の直接的な対策は難しい。町としては人口全体の増加を目指して各種対策を実施している。総合的に、合計特殊出生率についても伸びていけばと、期待を持っている。

# 任 査 委 員 会 常 審

## 総務産業厚生 常任委員会

■ふるさとセンター各種施設について

◎バーベキューを行わなくても荷物置き場等として利用できるのか。

◎荷物置き場としての貸出はしていないが、雨宿りなどで利用するなど、やむを得ない場合は臨機応変に対応する予定である。

◎バーベキュー場に監視カメラを設置する予定はあるのか。

◎現在のところ設置する予定はない。利用する方々がモラルを守って利用してくれればと思う。

◎コテージの改修は行っているのか。  
◎屋根や壁の塗装、風呂場の改修も行った。

◎炭焼施設の使用料を値上げしてはどうか。

◎職員の負担や窯の老朽化などに伴い、炭焼施設は現在入っている予約分で廃止する方向で進めている。したがって、使用料の改定を行う予定はない。

◎りんごワーク交付金

◎約2,300万円の増額だが適正なのか。

◎適正である。コロナ禍で利用客が急減する中、限られた人員で対応してきたが、現在ではコロナ禍以前の客数を上回る状況になっており、人員を増員したため、約2,300万円の増額となった。

◎商工関係の補助

◎家賃などの補助があれば、飲食店などのチャレンジがしやすくなるのでは。

◎4月に設立した商工観光課が、そういった部分の専門的な部署になるため、良い方向に検討していきたい。

◎データ放送等活用システム

◎「データ放送等活用システム」とは、どのようなものか。

◎青森放送から、データ放送を市町村でも活用してもらいたいと売り込みがあった。

た。番組内でボタンを押すと、町の情報を検索できるといったシステムである。災害情報やイベント情報なども見られるものになっている。

◎町の広報がテレビでも閲覧できるのはとても良いことだと思ふ。今回確立されると、自慢すべきことになるのでは。

◎青森放送でも4月から進めたばかりで、まだ文字情報のみであるが、今後さらに色々な情報を掲載できればと思っている。

## 福祉建設文教 常任委員会

◎町道の整備

◎りんご農家から、町道の状態が悪い箇所があり、りんご運搬の際に傷がつく恐れがあるとの声が聞こえる。

◎現在状況を調査し、令和8年度の整備計画で考えている。

◎主要道路だけでも前倒しで整備できないか。

◎予算の工面をしながら、優先度をつけて整備しているところであるので、ご理解

いただいたきたい。

◎板柳第三保育所鶴住

◎完成予定はいつ頃か。

◎8月31日までは完工すると考えている。

◎9月にずれこむとの話を聞いたが。

◎工事は8月31日までは終える予定だが、開園予定は9月半ばである。

◎スポーツ少年団設立運営費

◎事業の内容をお伺いしたい。

◎クラブ設立に係る、ユニホームや備品の初期費用を支援する。

◎令和5年度の補助の状況は。

◎FC板柳というサッカーチームの設立に支援した。

◎旧板柳高校の修繕

◎どの程度の規模の修繕を行うのか。

◎これから利用していかなくて、不具合があった場合に修繕していく。

◎板柳高校で保管していたものなどを置いておく部屋を設けることはできないか。

◎メモリアルルームということで、計画はある。これから板柳高校を色々な役割を持たせて活用していく

めに、設計、改修を進めていこうと思う。

◎中学校の渡米研修費用

◎これまでコロナで実施できなかったという実情もあるが、コロナ前のように従来どおり実施できるのか。

◎令和6年度は実施する方向で動いている。

◎給食費の補助

◎県では10月から給食費の補助を実施するが、当町ではいつから取り入れるのか。

◎県の実施に合わせ、10月からの無償化に向けて考えている。

◎前倒しで4月から無償化はできないのか。

◎莫大な金額になるため、考えていない。やはり10月からの無償化に向けて準備を進めていく方向である。

# 板柳町議会組織一覧

## 常任委員会

議会に常に置かれている委員会で、板柳町には次の2つの常任委員会が設けられています。

### 総務産業厚生常任委員会

委員長	工藤	貢
副委員長	佐藤	聖也
委員	長内	良蔵
//	葛西	幸男
//	佐藤	文俊
//	會津	大郎

### 福祉建設文教常任委員会

委員長	鈴木	清孝
副委員長	三浦	和馬
委員	佐藤	洋治
//	今	浩一
//	濱名	康治
//	工藤	大明

## 特別委員会

臨時的な案件、特に重要な案件などについて必要がある場合に設置されます。

### 議会広報特別委員会

委員長	濱名	康治
副委員長	工藤	大明
委員	工藤	貢
//	會津	大郎
//	佐藤	聖也

## 議会運営委員会

会期や議案の取り扱いなどについて協議します。

委員長	長内	良蔵
副委員長	會津	大郎
委員	鈴木	清孝
//	三浦	和馬

## 広域議会

他市町村議員とともに議会活動を行っています。

### 弘前地区環境整備事務組合議会議員

葛西 幸男

### 津軽広域連合議会議員

佐藤 文俊

### 弘前地区消防事務組合議会議員

工藤 貢

### 西北五福祉事務組合議会議員

鈴木 清孝

## 議会選出委員

**監査委員** 財務に関する事務の執行などが適正に行われているか監査や審査を行います。  
佐藤 洋治

**国民健康保険運営協議会** 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための機関です。  
長内 良蔵、鈴木 清孝、三浦 和馬、佐藤 聖也

**都市計画審議会** 都市計画に関する重要事項を調査審議する機関です。  
佐藤 文俊、濱名 康治、工藤 貢、佐藤 聖也、工藤 大明

# 予算特別委員会 総括質疑

令和6年度の各会計予算を審議するため、議員全員で構成する予算特別委員会（委員長：今浩一議員／副委員長：工藤貢議員）を設置し、3月22日に審議しました。数多くの質疑がありましたが、その一部を紹介します。

※令和6年度各会計予算の詳細については、広報いたやなぎ4月号に掲載されています。

こちらのQRコードから  
ご覧いただけます。→



## ◎防災計画

### ■質問 三浦和馬委員

地域防災計画修正業務委託料とは。

### ▲大井総務課長

現在の防災計画が平成29年度に作成したもので、新たな計画を作成したいと考えており、そのための予算である。

### ■質問 三浦和馬委員

南小学校は避難所になっていると思うが、改修工事期間中の代わりの計画などはあるのか。

### ▲大井総務課長

公民館や旧板柳高校の体育館を利用したいと考えている。

## ◎旧板柳高校利活用

### ■質問 長内良蔵委員

使用料についてどのような方向で進んでいるのか。

### ▲工藤生涯学習課長

板柳スポーツ協会傘下の団体については免除になる。

### ■質問 長内良蔵委員

体育館の場所まで車で入ることはできるのか。

### ▲工藤生涯学習課長

防犯上、警備上の関係で入口は正面玄関のみとなる。

### ■質問 長内良蔵委員

ボールや救急箱の管理はどのように考えているか。

### ▲工藤生涯学習課長

会計年度任用職員を2名配置する予定である。

### ■質問 工藤貢副委員長

体育館の1つに人工芝を敷いて、野球やサッカーなど、外で行う競技の冬期間の練習場として利用できないか。

### ▲葛西町長

これから設計していく中で、前向きに調査研究していかねければならない部分だと思っている。

## ◎りんごワーク研究所交付金

### ■質問 濱名康治委員

2,400万円ほどの増額だが、根拠は。

### ▲八木橋ささとセンター所長

来場者数を1万1,000人増と見込んで、それに伴い、職員の人数も5名増員する形で見込んだ。100%人件費である。

### ■質問 濱名康治委員

100%人件費ということとは、給料が平均で1人当たり2〜3万円ほど上がるという考えでよろしいか。予算が増額された分、きちんと職員に還元されるのかを伺いたい。

### ▲八木橋ささとセンター所長

まず、これは給与費で積算しているものであり、増員する5名の内訳が、正職員4名分、短時間職員1名分、正職員の場合であると、社会保険料含め、委員が話した金額より少し多くなるというものになっている。

### ■質問 鈴木清孝委員

コロナ禍から経済活動が戻ってくる状況のなかで、施設利用者が増加し、それに対処するための予算と認識しているが、もう一度町長に確認したい。

### ▲葛西町長

コロナの関係で施設利用者数が少なく、その分職員を減らしていたのを、現在はコロナが落ち着き、施設利用者もこれまでにないような数になっている。そういった部分での増額である。

## ◎国民健康保険税

### ■質問 佐藤文俊委員

令和4年度の実績と、令和5年度の見込みは。

### ▲芦田健康推進課長

令和4年度は世帯当たり17万9,101円、令和5年度は16万6,152円の見込みとなっている。

## ◎ふるさと納税

### ■質問 佐藤文俊委員

寄附金額が1億7,000万円計上されているが、収入に対して経費はいくらか。

### ▲三浦税務会計課長

寄附額の2分の1以内と総務省からの通達により定められている。

### ■質問 佐藤文俊委員

返礼品などの内訳は。

### ▲三浦税務会計課長

返礼品は22〜23%、ふるさと納税のサイトの運営会社、手数料として12〜13%ほど支出している。

### ■質問 佐藤文俊委員

ふるさと納税は大きな額が増減するため、これからは、町の企画部署などで本格的に考えなければならぬのでは。

### ▲葛西町長

新設する商工観光課を中心に進めていくべきと私も認識している。

## ◎農業関係補助金

### ■質問 會津大郎委員

交信攪乱剤の購入費用の補助について、多数の農家が購入する可能性があるが、予算内で対応できるのか。

### ▲小枝産業振興課長

前年度の実績や農協への申込数量も確認し、前年度

の5倍程度の予算を計上しているため、予算的には潤沢であると認識している。

■質問 會津大郎委員

りんご腐乱病防除対策費用とはどういったものなのか。

▲小枝産業振興課長

りんご腐乱病の蔓延防止を目的とする補助であり、バッチレートとトップジンMオイルペーストの2種類の薬剤に対して、補助するものである。板柳町りんご共同防除組合連絡協議会で取りまとめており、各共同防除組合から申込みが上がっている。

■質問 會津大郎委員

共同防除組合に加入していかないが、個人的に申請はできないのか。

▲小枝産業振興課長

個人であっても板柳町りんご共同防除組合連絡協議会には加入できるため、そちらに加入していただけたらと思うが、そうでない方も申請できるように周知に努めていく。

◎地方創生移住支援事業費補助金

■質問 佐藤聖也委員

空き店舗の家賃補助にも活用できるのか。

▲山口企画財政課長

都会から町へ移住し、県内の特定の業者に就職した場合に移住の交付金、補助金が支払われるという県の事業であるため、空き店舗の家賃などには活用できない。

■質問 佐藤聖也委員

飲食店の家賃補助などがあれば、移住してチャレンジもしやすくなり、人口増加にもつながるのではと思っているため、ぜひご検討いただきたい。

◎町の将来展望

■質問 佐藤洋治委員

町長に就任して1年経過するが、今後どういった町にしたいのか、思いがあれば伺いたい。

▲葛西町長

統合小学校や人口減少の問題など、一つ一つ解決し、町民が毎日笑顔で明るく過ごせるような町をつくっていききたいというスタンスで町政を進めてまいりたいと思う。

◎学校建築費

■質問 工藤貢副委員長

新築の建物は、どういった構造で見積もりを概算したのか。

▲田中学務課長

南小学校のRC構造に合わせ試算している。

■質問 工藤貢副委員長

新築と改修の一般財源持ち出しの差額が6億8,000万円程度であれば、新築の方がいいように思えるがいかがか。

▲葛西町長

6億8,000万円があれば、他用途にも使うことができる。また、新築の場合は負の遺産が増えることになる。さらに、新築した場合でも、20年後には改修工事が必要になる。

■質問 工藤貢副委員長

新築でも改修でも、20年後には改修費用が必要になるのでは。

▲田中学務課長

長寿命化改修を行えば、これから30年以上利用できる建物になると思っている。

■質問 工藤貢副委員長

新築の場合でも70年は利用できる建物になるので、これから先の改修費用などを考えると、トータルでは同程度の金額で済むのではないか。保護者説明会など行ってきたと思うが、この金額は提示していたのか。また、この金額で町民は納得するのか。

▲葛西町長

金額についての意見はいただいていない。また、改修であれば令和9年、新築の場合令和10年の開校予定となっているが、工事期間が長引けば、資材の高騰などの理由で工事費が大幅に増加する恐れがある。そのため、スピード感を持って進めていきたい。

板柳町議会 YouTube チャンネル公開中！！  
アクセス方法

- 1 YouTubeで「板柳町議会」と検索！
- 2 QRコードからもアクセスできます！



○予算特別委員会で賛否の分かれた議案

議案	氏名	工藤大明	佐藤聖也	會津大郎	三浦和馬	工藤貢	濱名康治	佐藤文俊	鈴木清孝	葛西幸男	長内良蔵	佐藤洋治	結果
議案第52号 令和6年度板柳町一般会計予算		○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	賛成5人 否決

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※委員長は採決に加わらない。  
予算特別委員会には、令和6年度の各会計予算7件が付託されています。

# 一目で分かる審議結果

## ○審議された議案 ◆第14回臨時会（令和6年2月5日）

議案番号	議案	結果
同意第18号	板柳町教育委員会委員の任命（葛西雄貴氏）	同意
議案第29号	役場庁舎エアコン設置工事請負契約について	可決
議案第30号	負担付き贈与の受納について	可決
議案第31号	板柳町手数料徴収条例の一部改正について	可決
議案第32号	令和5年度板柳町一般会計補正予算（第8号）	可決
議案第33号	令和5年度板柳町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決

## ○審議された議案 ◆第1回臨時会（令和6年3月11日）

議案番号	議案	結果
同意第19号	板柳町監査委員の選任（佐藤洋治氏）	同意

## ○審議された議案 ◆第1回定例会（令和6年3月）

議案番号	議案	結果
議案第34号	町道の路線廃止について	可決
議案第35号	町道の路線認定について	可決
議案第36号	板柳町監査委員条例等の一部改正について	可決
議案第37号	板柳町職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
議案第38号	板柳町税条例及び板柳町特別災害による被害者に対する町税減免の特別措置に関する条例の一部改正について	可決
議案第39号	板柳町介護保険条例の一部改正について	可決
議案第40号	板柳町ふるさとセンター施設使用条例の一部改正について	可決
議案第41号	板柳町道路占有料徴収条例の一部改正について	可決
議案第42号	板柳町町営住宅管理条例及び板柳町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正について	可決
議案第43号	板柳町水道事業給水条例の一部改正について	可決
議案第44号	板柳町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	可決
議案第45号	令和5年度板柳町一般会計補正予算（第9号）	可決
議案第46号	令和5年度板柳町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第47号	令和5年度板柳町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第48号	令和5年度板柳町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第49号	令和5年度国民健康保険板柳中央病院事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第50号	令和5年度板柳町水道事業会計補正予算（第3号）	可決
議案第51号	令和5年度板柳町公共下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
議案第52号	令和6年度板柳町一般会計予算	修正可決※
議案第53号	令和6年度板柳町国民健康保険事業特別会計予算	可決
議案第54号	令和6年度板柳町後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第55号	令和6年度板柳町介護保険特別会計予算	可決
議案第56号	令和6年度国民健康保険板柳中央病院事業会計予算	可決
議案第57号	令和6年度板柳町水道事業会計予算	可決
議案第58号	令和6年度板柳町下水道事業会計予算	可決

「修正可決」・・・議案第52号については、議員による修正動議（修正案）が可決されたため。

※定例会及び臨時会については、広報いたやなぎにも掲載されています。



**議案第52号**

**『令和6年度板柳町一般会計予算』に対する  
修正動議の提案理由**

発議者：工藤貢議員

本議案は、議案第52号 令和6年度板柳町一般会計予算案の修正案です。私は以前より、統合小学校の建設は、中学校に隣接し、新築すべきと議会で主張してきました。しかし、既存施設の改修で予算を抑えて統合小学校をつくるべきとの考えもそれなりにありましたけれども、その根拠は当時教育委員会が示した概算改修費が5億円程度だったことでした。現在、町長も替わり、既存施設の改修を公約に挙げた葛西町政になりましたが、単に既存施設の改修案にこだわるあまり、既存施設改修と新築の財政的比較検討がおろそかにされてきた感があります。

全児童生徒の保護者や地域住民、全町民への説明周知も非常に短期間で行われ、統合小学校を南小学校に決め、昨年末には南小学校の躯体等劣化調査業務委託の入札が予定価格712万8,000円に対して、65%ダンピングの250万円で株式会社楠山設計が落札し、当初見積りが不適正かと思わせるものでしたが、その結果報告が議会になされたのが、新年度予算案が既に配付され、本議会が始まる初日の全員協議会だったのも違和感を覚えました。私が南小学校改修費と新築費を比較できる資料をもらったのが先週金曜日の22日のことです。所管委員会である福祉建設文教委員会の同僚

議員から聞いたところ、21日の委員会で南小学校改修費と新築費について説明があり、副町長答弁で南小学校改修費と新築費の詳細、予算が分かったのがここ二、三日前だったとの話を聞き、既に配付済みの予算書との整合性は大丈夫かと懸念します。

南小学校改修費の総額31億2,800万円は、当初教育委員会が示した額との隔たりがあまりにも大きく、補助金及び過疎債による交付税措置を控除しても、一般財源からの持ち出しは8億7,000万円になり、耐用年数30年で割ると年2,690万円になります。一方、新築の場合が総額54億4,600万円で、補助金等を控除すると、一般財源からの持ち出しは14億8,700万円になり、新築の耐用年数50年で割ると年2,974万円となり、改修とさほど差がないことが分かります。教育委員会が当初、児童生徒在校のまま改修を行うと言っていたのが、児童生徒の安全をうたって、改修期間、南小を北小に合併することにしていますが、新築だとこれらに係る予算の必要はなく、合理的であると考えます。

以上の理由で、令和6年度板柳町一般会計予算案中、歳出、9款教育費、2項小学校費、3目学校建築費及び関連する歳入について削除する修正案を提出しました。議場にいる全員の方々に申し上げます。少子化の現在、子供たちは町の宝であり、町の希望です。その子供たちが健やかに成長できる教育環境の整備のため、ぜひ賢明なご判断を心から願っております。終わります。

**○賛否の分かれた議案 ◆第1回定例会（令和6年3月）**

議案	氏名	工藤 大明	佐藤 聖也	會津 大郎	三浦 和馬	工藤 貢	濱名 康治	佐藤 文俊	鈴木 清孝	葛西 幸男	長内 良蔵	佐藤 洋治	結果
議案第52号 令和6年度板柳町一般会計予算に対する修正動議（学校建築関連予算削除）		×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	賛成6人 可決

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※議長は採決に加わらない。

**議会の動き（1月～3月）**

開催日	会議等名	開催日	会議等名
1月	5日 議会広報特別委員会	3月	11日 議員全員協議会
	11日 例月出納検査（監査）		第1回臨時会
	23日 議会広報特別委員会		議会運営委員会
	30日 議会広報特別委員会		議案説明会
2月	5日 議会運営委員会		12日 議会運営委員会
	議案説明会		14日 例月出納検査（監査）
	第14回臨時会		15日 本会議（開会、定例会日程・町長の提案理由等）
	8日 例月出納検査（監査）		議案説明会
	議会運営委員会		議員全員協議会
	20日 弘前地区消防事務組合定例会		18日 本会議（一般質問・4名）
	津軽広域連合議会定例会		21日 総務産業厚生常任委員会
	弘前地区環境整備事務組合議会定例会		福祉建設文教常任委員会
	22日 議会運営委員会		22日 予算特別委員会
	26日 青森県町村議会議長会定例総会	25日 本会議（委員長報告、採決、閉会）	
27日 西北五広域福祉事務組合議会定例会			

# ● 議員紹介 ●

任期：令和6年3月10日～令和10年3月9日

## ①町内名 ②趣味



あいづ たいろう  
會津 大郎

- ①大蔵町
- ②釣り



かさい ゆきお  
葛西 幸男

- ①いたや町
- ②映画鑑賞



さいとう ようじ  
佐藤 洋治

- ①柏木
- ②釣り



おしな いりょうじ  
長内 良蔵

- ①五幾形
- ②ウォーキング



いまい ひろあき  
今 浩一〔議長〕

- ①博労町
- ②釣り



いまい ひろあき  
工藤 大明

- ①深味
- ②スポーツ



さいとう ふみお  
佐藤 文俊

- ①文京町
- ②釣り、花作り



いまい みつひこ  
工藤 貢

- ①滝井
- ②ソフトボール



すずき きよたか  
鈴木 清孝

- ①田中錦町
- ②読書



さいとう せいや  
佐藤 聖也

- ①飯田
- ②料理



みつうら かずま  
三浦 和馬

- ①横沢
- ②バンド



はまな やすはる  
濱名 康治

- ①太長
- ②競走馬育成



## 編集後記

新人の工藤大明でございます。平成生まれ初の板柳町議会議員として、若い世代も活躍できる町作り、若い世代が町の土台となり活躍できる町作りを目指し努めてまいります。

先人たちが作ってきた「いたやなぎ」をより町民の皆様が夢を持ち誇りに思えるような町にいたします。

これから暑い夏がやってきます。体調を崩さず頑張ろう「いたやなぎ」

(委員 工藤大明)

## 【発行責任者】

議長 今 浩一

※第42号発行予定は8月9日頃です。議会だよりへのご意見・ご感想をお聞かせください。